

臨床試験概要 【「より良い学校生活のために」使用感アンケート】

1. 研究代表者(氏名、施設)

瓜生英子 国立国際医療研究センター 小児科

2. 研究事務局(氏名、施設)

瓜生英子 国立国際医療研究センター 小児科

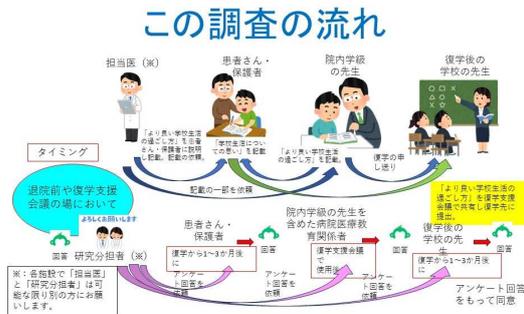
3. 目的

小児がんを経験した子どもの学校生活支援ツール「より良い学校生活の過ごし方(試用版)」を記入し、使用するという介入後に、その使用感を把握することで、ツールの問題点を抽出し、ツールの内容の改善を図ること。

4. 対象

小児がん患者本人(小学校4年生から中学生用と高校生用)とその保護者の方、記入に携わる病院医療教育関係者、復学後の学校教育関係者

5. 治療(シエマ可)



「より良い学校生活の過ごし方(試用版)」(A4サイズ2枚)

6. 予定登録数と研究期間

予定登録数: 全体で 200 例 研究期間: 各施設の実施許可日~2025 年 4 月 30 日

7. 問い合わせ先

国立国際医療研究センター病院 小児科 瓜生英子
〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
TEL 03-3202-7181 FAX 03-3207-1038